

埼玉リーディングカンパニーと共に創る ビジネスアイデアコンテスト 2023

募集要項

株式会社埼玉りそな銀行
株式会社地域デザインラボさいたま

1. 開催趣旨

日々変化、複雑化する社会において、地域経済の活性化には、個人のみならず“共創”による創造活動を通じ、より持続的で高い価値を生み出していく必要であると考えています。

そこで、これからの埼玉の未来を切り開く“ビジネス共創コミュニティ”の形成を目的として、ビジネスアイデアコンテストを開催します。

コンテストにおいては、応募者と本コンテストをサポートいただく埼玉リーディングカンパニー（以下サポーター企業）の協働によるビジネスアイデアのブラッシュアップやコンテスト開催後の事業化検討により、様々なステークホルダーと関わり合うことのできるコミュニティを形成し、持続的な事業創出の場づくりを目指します。



2. 募集対象

埼玉県をビジネスのフィールドとした、既存の枠にとらわれない独創的なビジネスアイデア（ビジネスの分野は問いません。ビジネスのフィールドは埼玉県内のみに限らず、埼玉県が含まれていれば可とします。）

サポーター企業と共に実現を図るアイデアも含みます。

3. 応募資格

募集対象に沿ったビジネスを計画中もしくは実施中の法人・個人事業主・個人（学生含む）

※法人・個人事業主の場合は、創業後5年以内（エントリー時）とします（新事業を展開又は新分野に進出後5年以内を含む）

※グループ・団体の場合、人数は5人以下とします

4. 応募書類受付期間
2023年12月29日(金)17時まで
5. 提出書類
【必須】所定の応募申込書
【任意】補足資料(製品・サービスの説明資料等、任意書式)
6. 応募方法
(ア) 埼玉りそな銀行ホームページより「応募申込書」をダウンロードしてください。
(イ) 応募申込書に必要事項を記入いただいた上で、ZIP形式等で圧縮ファイル(補足資料含み最大5MBまで)として、事務局アドレス宛に応募書類受付期間内に提出してください。
7. ビジネスアイデアのブラッシュアップサポート
一次審査(書類選考)通過者に対し、最終審査(プレゼンテーション)までの間、放課後さいたまが埼玉りそな銀行、地域デザインラボさいたまと連携してアイデア内容の整理やニーズ調査、プレゼン資料作成など伴走支援を行います。また希望に応じて、サポーター企業との個別相談が可能です。応募アイデアを見たサポーター企業側から面談を希望する場合があります。個別面談の詳細については事務局が調整を行います。
8. 審査基準
(ア) 埼玉りそな銀行・地域デザインラボさいたまの役職員、後援団体・企業、および有識者による審査を行います。
(イ) 一次審査:書類選考、最終審査:プレゼン審査を実施します。

評価のポイント	内容
応募者の人物評価	熱意にあふれ、応募者の想い(事業背景や創業理念)について自身の言葉で明確に記載されているか
地域性	地域の歴史や文化、産業等の地域特性を活かしているか
社会性	どのような社会課題の解決に繋がるか具体的に示されているか
独創性	固定観念にとらわれない独創性、柔軟性があるか、目新しさや面白さがあるか、アイデアの新たな価値は明確か
市場成長性	現状の市場を十分に把握しているか、今後需要や市場の成長があるか
実現性	ヒト・モノ・カネの流れが整理されており、ビジネスモデルが明確で、実現できる可能性があるか
発表内容	説得力が高いプレゼンテーションとなっているか

9. 表彰等

(ア) 表彰

項目	内容
最優秀賞	30万円
優秀賞	10万円
テーマ賞 複数先	各賞5万円

(イ) 応募アイデアの事業化サポート

応募者と主催者・後援者ならびにサポーター企業が協働でビジネスの実現を目指し、必要に応じたサポートを実施します。但し、事業化を確約するものではありません。

10. スケジュール

時期	内容
2023年12月29日(金)17時	応募書類〆切
2024年1月半ば	書類審査結果通知
2024年1月半ば ～2024年2月半ば	(一社)放課後さいたまによる伴走サポート サポーター企業との個別面談
2024年2月17日(土) 13時～17時(予定)	最終審査(プレゼンテーション)・表彰式 詳細は後日発表
2024年3月以降 (ビジネスコンテスト開催後)	受賞ビジネスアイデアの事業化・成長に向けたサポート 応募者から出たアイデアは、応募者・主催者・サポーター企業等が協働で実現に向けた検討を行います。

11. 応募上の注意事項

- (1) 募集要項をよくお読みいただき、ご応募ください。応募された方につきましては、本募集要項の内容について理解し、同意されたものとみなします。
- (2) 応募いただいた書類は返却いたしません。
- (3) 応募アイデアの知的財産権については、応募者に帰属しますが、主催者は本コンテストの実施および運営に必要な範囲で、これを無償で使用できるものとします。また、ビジネスアイデアの事業化検討にあたり、実施主体が応募者と異なる場合は、応募者は応募アイデアの知的財産権を実施主体に対し使用させることとします。使用条件等は実施主体と応募者との協議によることとします。なお、応募アイデアの知的財産権については、応募者の責任と費用負担により、応募や公開に当たり支障のないよう措置を講じるものとし、主催者・後援者ならびにサポーター企業は一切の責任や費用負担を負いません。
- (4) 主催者が以下に該当すると判断したものは、審査の対象外とします。(公序良俗に反する事業内容と判断した場合・その他本コンテストの目的に反すると判断した場合)

- (5) 応募書類やその他提出書類等に記載された個人情報、サポーター企業へ共有させていただくほか、本コンテストと関連事業の運営のために利用いたします。また目的外利用や第三者に提供することはありません。ただし、情報開示に承諾いただいた場合は、情報を開示させていただきますことがあります。
- (6) 最終審査に出場される場合は、応募アイデアや応募者名、所属団体を公開させていただきます。最終審査は Web 上でのリアルタイム配信や後日での録画配信のため、動画撮影(アーカイブ化)を予定しています。
- (7) 応募資格の違反、応募書類に虚偽の記載があった場合には、応募・受賞を取消させていただきます。
- (8) 最終審査に出場される企業・団体・個人の方には、与信調査のための資料ご提出をお願いする場合がございます。応募者または所属団体の役員等関係者が暴力団等の反社会的勢力との関係を有することが判明した場合は、応募・受賞を取消させていただきます。
- (9) 本コンテストの参加費は無料です。ただし、交通費、通信費、その他費用については、各自でご負担ください。
- (10) 審査内容や審査結果に対する個別のお問い合わせには応じられません。
- (11) 本コンテストの受賞が、サポーター企業との協業を確約するものではありません。
- (12) 賞金は埼玉りそな銀行からの出資、融資ではございません。また、税務上の取り扱いについては、税理士等専門家にご相談ください。
- (13) 受賞アイデアの事業化に支援に対する、本賞金以外の資金支援は、所定の審査が必要となります。
- (14) 本コンテストの開催趣旨から、受賞に関わらず応募内容について主催者や後援機関、サポーター企業等との協業により、コンテスト終了後も事業化に向けた検討・協議をさせていただきます。

12. 主催

株式会社埼玉りそな銀行
株式会社地域デザインラボさいたま
一般社団法人放課後さいたま

13. 事務局

地域デザインラボさいたま 営業部 担当 前田、八木
TEL: 048-633-4301
Email: yuki.a.maeda@labtama.saitamaresona.co.jp
nao.a.yagi@labtama.saitamaresona.co.jp

以上